



# 風はみどり

コミュニティ・スクール  
福津市立福間中学校  
学校通信(No.27)  
文責 教頭 藤岡  
令和5年10月26日



## 福岡県学校給食コンクール「特別賞」受賞



【「さとう梨!?肉みそ」をご飯に】

10月17日(火)に、福岡県学校給食料理コンクールが開催されました。学校給食と同じ衛生管理を行いながら、40分間で2食分をつくる内容で、本校調理員さんが見事「特別賞」を受賞しました。

昨日の給食で、特別賞を受賞した「さとう梨!?肉みそ」「具だくさんサンラータン」を提供していただきました。

「さとう梨!?肉みそ」は、砂糖の代わりに福岡県産の梨で甘みを出し、隠し味にコチジャンを使用した中華味の肉みそです。とてもおいしかったです。



## 宗像区中学校教科等研究会 授業研究会

宗像区の中学校では、授業実践を通して、教員の教科指導力を高め合うことを目的に、教科等研究会を開催しています。本年度は、本校の鶏尾主幹教諭(理科)、三木教諭(国語科)、大和教諭(技術科)、花田教諭(美術科)が代表授業者として選出され、実践を行っています。

24日(火)は、2年9組において、美術科「レリーフ(浮き彫り)の魅力(石鹼彫刻)」の授業を公開しました。生徒たちは、レリーフの造形的な特徴をとらえるために、紙粘土を使って試作しました。友だちとアイデアを出し合ったり、互いに評価したりして、具体的な構想をイメージすることができたようです。

26日(木)は、2年5組において、国語科「価値を語る(福津市の魅力本を作ろう)」の授業を公開しました。この学習は、教材文をもとに、文章の構成や表現が、文章全体に与える印象を考え、福津市の魅力がより伝わる文章を書くことに発展していくものです。生徒たちは、福津市の魅力を伝える文章の順番に着目して、何度も構成を練り直す姿が印象的でした。



【美術科 花田 朋子 教諭】



【作品のイメージをつくる生徒】



【相互評価しながらアイデアを練る生徒】



【国語科 三木 祐佳里 教諭】



【友だちと話し合う生徒】



【生徒の様子を参観する宗像区の教員】